



浦尻貝塚

Urajiri Jōmon Park

縄文の丘公園

OPEN!!

2024年9月7日^土

5000年前の縄文の暮らしを五感で感じる
浦尻貝塚縄文の丘公園

さわれる絵画「貝塚の樹」で
縄文時代を楽しく学ぶ

ガイダンス棟



ハンドルをまわすと
縄文人の生活がのぞける

縄文スコープ



想像がふくらむ、
縄文時代の暮らしを描いた

復元画



発掘した状況そのままの
貝塚を体感できる

貝塚観察館



問合せ

南相馬市教育委員会文化財課 [電話] 0244-24-5284 [メール] bunkazai@city.minamisoma.lg.jp

国史跡「浦尻貝塚」

浦尻貝塚は、貝塚をともなう 5700 年前～2800 年前の大規模な縄文時代の集落遺跡です。集落が営まれた約 3000 年の間に蓄積された情報により、当時の自然環境や縄文人の暮らしの変化を知ることができる貴重な遺跡です。

見て学んで、
さわって感じる立体絵画

貝塚の樹



長さ40m、深さ1.8mの
貝塚の一部をのぞき見る

貝層の屋外展示



縄文人が
見ていた風景を歩く

クルミの森



実際の発掘調査の現場を
追体験

さわれる土器展示



利用案内 ガイダンス棟・貝塚観察館

開館時間：9:00-17:00

休館日：年末年始(12月29日-1月3日)

入館料：無料

アクセス

住所：福島県南相馬市小高区南台・台ノ前
交通案内：浪江 I.C. から車で約15分(10km)
駐車場：あり

詳細こちらから



Googleマップ



イベント情報

オープンイベント①

こんだあきこさんと歩く 浦尻貝塚縄文ツアー

9月21日

[ゲスト] 警田亜紀子さん

[場所] 浦尻貝塚縄文の丘公園
ガイダンス棟集合

[土] 13:00-15:30

[申込] 要(先着50名)

土偶女子のこんだあきこさんと公園をめぐって、浦尻貝塚ならではの楽しみ方を発見するツアー。自由な発想で5000年前の縄文風景を一緒に体感しましょう!

オープンイベント②

こんなに楽しい、浦尻貝塚!

～土偶女子とアーティストが語るその魅力～

10月26日

[ゲスト] 警田亜紀子さん

安芸早穂子さん

[場所] 市民情報交流センター
(南相馬市立中央図書館内)

[土] 13:00-15:00

[申込] 要(先着120名)

こんだあきこさんと「貝塚の樹」や「復元画」など公園内の様々な展示を手がけた安芸早穂子さんが、縄文時代と浦尻貝塚の魅力について語ります!



警田亜紀子 こんだ・あきこ

文筆家

土偶女子として、縄文、遺跡にかかる本を多数執筆し、縄文ワールドのメッセンジャーとしてファンも多い。自称「世界で唯一土偶に養われている女」。

(主な著作)・「はじめての土偶」世界文化社
・「知られざる縄文ライフ」誠文堂新光社
・「こんだあきこのわたしの偏愛遺跡旅」新泉社



安芸早穂子 あき・さほこ

画家

縄文時代を中心した各地の遺跡で復元画を提供。浦尻貝塚で展示する立体絵画「貝塚の樹」のほか、公園内の復元画を描いた。近年はアートと考古学の協働をはかる国際的な活動を展開している。

(おもな展示画・イラスト掲載誌)

・浅間縄文ミュージアム壁画、大阪府立弥生博物館展示画、青森県小牧野遺跡展示画など
・三省堂考古学事典、週刊朝日百科日本の歴史
・世界の歴史シリーズ、ナショナルジオグラフィック JAPAN、中学・高校歴史教科書など。

申込方法 電話またはメールにてお申込みください

[申込先] 南相馬市教育委員会文化財課

TEL: 0244-24-5284

Email: bunkazai@city.minamisoma.lg.jp

※電話受付は平日の8:30～17:00の間のみとなります。

[申込受付開始日] 8月19日(月)

企画展情報 浦尻貝塚 縄文の丘公園 オープン記念

企画展「縄文みなみそうま」

9月21日^[土] - 11月24日^[日]



浦尻貝塚縄文の丘公園のオープンを記念して、浦尻貝塚の出土品や市内で発掘された縄文土器や土偶などを展示します!

[場所] 南相馬市博物館(原町区牛来字出口194)

問合せ

南相馬市教育委員会文化財課

[電話] 0244-24-5284

[メール] bunkazai@city.minamisoma.lg.jp